

令和 6 年度 札幌市南区保育・子育て支援センター(小規模保育事業所)
事業計画書

1. 所在地

札幌市南区真駒内幸町 2 丁目 2 番 2 号

2. 認可定員

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	計
人数	6	6	7	19

3. 職員等組織

園長	主任 保育士	保育士	保育支 援者	栄養士	調理員	内科医	歯科医
1	1	8	1	1	2	1	1

4. 事業開始年月日

平成 27 年 4 月 1 日

5. 保育時間

開園日	開園時間	保育提供時間	延長保育時間	休園日
月曜日～ 土曜日	7 時 00 分～ 19 時 00 分	保育標準時間 7 時 00 分～ 18 時 00 分	18 時 00 分～ 19 時 00 分	日曜日 祝日 年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日
		保育短時間 8 時 00 分～ 16 時 00 分	7 時 00 分～ 8 時 00 分 16 時 00 分～ 19 時 00 分	

6. 保育方針

子どもは遊びから学び、遊びで成長する。

そのために遊びに夢中になれる環境設定を行う。

保護者と保育者が共に子育てをし、つながる保育・つながる子育てをしていく。

その中で、生きる力を育み、自己肯定感を高める。

○興味・関心を持って遊ぶ。

○遊びに夢中になり集中力を養う。

○もっと遊びたいという意欲を持つ。

○友だちと遊ぶ中で社会性を育む。

○遊びから満足感・達成感を得る。

当園は、運営にあたっては、札幌市児童福祉法施行条例、札幌市子ども・子育て支援法施行条例（以下「条例」という。）及びその他関係法令等を遵守するものとする。

7. 保育の内容

「遊びから学ぶ」ことを基本として活動する。

また、2歳児は園内では年長として過ごすことから、年齢に合わせた手伝いなどを行うことで満足感や達成感を味わえるようにしていく。

保育室やグラウンドを使って、ダイナミックな遊びを展開する。

- ・保育者、保護者同士、地域とつながる子育て支援やイベント等の開催。
- ・自園調理による出来たての給食の提供、食育活動。
- ・連携施設との保育交流を行う。

また、卒園後の連携園への入園希望も可能とし、年少児になった場合にも戸惑うことがないよう交流機会を設け、しっかりと連携活動を実施していく。

8. 行事計画

日程	行事名	
4月	入園のお祝い	・身体測定（月1回） ・避難訓練（月1回） ・誕生会（当日）
5月	こどもの日 ・個人懇談	
6月	歯科検診 ・内科検診	
7月	七夕	
8月	夏まつり	
9月	運動会	
10月	ハロウィン	
11月	発表会 ・内科検診	
12月	クリスマス ・お餅つき	
1月	雪まつり	
2月	豆まき	
3月	ひな祭り ・卒園式	

9. 研修計画

札幌市保育連盟、札幌市子ども未来局、北海道保育協議会等が主催する各種研修事業に積極的に参加する。

その他、園内研修や姉妹法人との合同研修会を通し、保育教諭としての資質（専門性）の向上に努めていく。

10. 地域及び関係団体等との連携

保健センター、児童相談所、発達支援センター、子育て支援等の専門機関や自治会等の団体、地域の方々との情報交換も積極的に行っていく。

11. 広報活動

園だよりを毎月発行する。その他、必要な時に随時発行する。
Instagram、ホームページを作成し、各種情報を公開する。

12. 今後の事業展開方針について

現在、保護者の方々のニーズに合わせ、延長保育を実施している。
子育て世帯に寄り添えるよう、活動の場や情報の提供を行っていく。
安心して子育てが出来る地域の一助を担っていけるような園作りを心がけていく。

管 理 に 係 る 収 支 計 画 書

法人・団体名 合同会社 むすびや

1. 収支計画に関する基本方針
1. 収支の基本的な考え方について 令和7年4月1日の園児数は、0歳2名、1歳8名、2歳9名の計19名でスタートし、5月に1歳9名となり計20名となる。 給付費の計算は、令和6年度の加算率等の認定通知より、処遇改善等加算Ⅰは、基礎分が12%、賃金改善要件分7%の計19%。処遇改善等加算ⅡはA2人、B1人。処遇改善等加算Ⅲは10人。冷暖房加算。施設機能強化推進加算を受け、減算はなしで計算している。 2. 収入増加について 令和7年4月1日現在20名であるが、22名まで受入可能であるため、0歳2名を募集枠として、積極的に園児確保に取り組む。 3. 経費節減の取組について 必要のない照明の消灯、不使用時のパソコンの電源オフ、休日における常時電源接続の必要のない機器のコンセントをプラグから外す、社用車のアイドリングストップの徹底、リサイクルトナー及び再生紙の活用、玩具、絵本等の園用備品を大切に扱う、園で栽培した野菜などを給食材料として利用するなど、経費削減を徹底する。
2. 指定期間中の収支計画
資金収支予算書のとおり
3. 自主事業による利益の取り扱いについて
令和7年度は、自主事業を行う予定はない。

資金収支予算書

(自) 令和7年5月1日 (至) 令和8年4月30日

勘定科目		ちあふる・みなみ
事業活動による収支	収入	保育事業収入
		55,044,960
		地域型保育給付費収入
		52,744,960
		利用者等利用料収入(絵本代他実費徴収)
		700,000
		時間外保育事業補助金収入
		300,000
		食物アレルギー児対応事業補助金収入
		100,000
		保育支援者配置補助金収入
		1,200,000
	事業活動収入計(1)	
	55,044,960	
	支出	人件費支出
		37,400,000
		役員報酬支出
		2,400,000
		職員給料支出
		18,400,000
		職員賞与支出
		5,000,000
		非常勤職員給与支出
		7,300,000
		法定福利費支出
		4,300,000
		事業費支出
		6,960,000
		給食費支出
		2,400,000
		保健衛生費支出
		500,000
		保育材料費支出
		1,000,000
		水道光熱費支出
		1,000,000
		消耗器具備品費支出
		500,000
		保険料支出
		50,000
		賃借料支出
		900,000
		地代家賃支出
		0
		リース料支出
		400,000
		車両費支出
		200,000
		雑支出
		10,000
		事務費支出
		3,610,000
		福利厚生費支出
		300,000
		旅費交通費支出
		50,000
		研修研究費支出
		50,000
		事務消耗品費支出
		100,000
		修繕費支出
		50,000
		通信運搬費支出
		250,000
		業務委託費支出
		1,500,000
		手数料支出
		800,000
		租税公課支出
		10,000
		保守料支出
		100,000
		諸会費支出
		50,000
		会議費支出
		50,000
		交際費支出
		50,000
		広報費支出
		200,000
		雑支出
		50,000
		支払利息支出
		0
	事業活動支出計(2)	
	47,970,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	
	7,074,960	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	
	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出
		0
	施設整備等支出計(5)	
	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	
	0	
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	
	0	
	支出	法人税等
		2,122,400
	その他の活動支出計(8)	
	2,122,400	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	
	▲2,122,400	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		4,952,560
前期末支払資金残高(12)		0
当期末支払資金残高(11)+(12)		4,952,560